

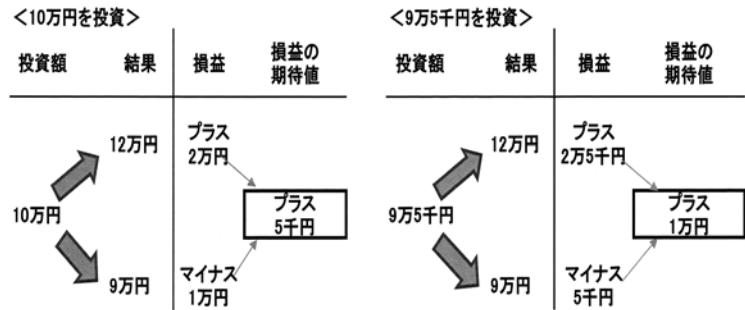
今回は一つの質問から始めよう。

「ある企業X社の株式に10万円を投資すると半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら投資しますか」。

あなたはどうか答えるだろうか。この問いは金融関連の公的機関「金融広報中央委員会」が2016年2月から3月に全国の2万5千人を対象に実施したアンケート「金融リテラシー調査」の中で、特に海外メディアが取り上

株式投資はギャンブルか

図：X社株式に投資した場合の損益



うなギャンブルには決定的な違いがある。それは株価には企業事業という裏付けがある点だ。X社の利益が倍になれば株価は上がり、X社が倒産すれば株価はゼロになる。それでも、株は危ない、と思っているあなたにもう一言。みんなが危ないと思えば思うほど、株式投資は有利になる。

もしも、X社株式に投資する人が誰もいないと、株式市場では株価が下がる。投資しても良いと思う人（つまり買い手）が半分になるあたりまで、株価は下がるだろう。

リスクを恐れる日本人

それが9万5千円だったとする。9万5千円を投資してうまくいった場合の儲けは2万5千円に増え、失敗した場合の損失は5千円に減る（図の右側）。

げた質問だそうだ（ただし、X社の株式という設定は、筆者が書き加えた）。海外メディアが驚いたのは投資するという回答がわ



名古屋市立大学大学院
経済学研究科教授

白杵 政治

万円に各々50%の確率を掛けて足した、この株式投資の収益の期待値はプラス5千円である（図の左側）。外国で同じ質問をすれば、ほとんどの人が投資すると答えるだろう。

しかし、79%が投資しないと答えた日本人は、その多くが損をすることや投資額が減ることを強く嫌っているのである。

では、株式投資は危ないギャンブルなのだろうか。株式投資とルーレットのよ

つまり、株は危ないと思う人が多いほど株価が下がり、値段が下がれば安く株を買うので、株式はより有利な投資になるのだ。

ところで、現在の日本の1部上場企業株式の約3割は海外投資家が保有している。しかも、この割合は過去20年で3倍にもなった。外国人は株式投資をあまりギャンブルだとは思っておらず、日本人が危ないと思えば思うほど日本企業の株式を安く買える、と喜んで

うすき まさはる 年金論、証券投資論。東京大学法学部卒。商学博士。1958年生まれ。

